This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problem Mailbox.

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

11-212852

(43)Date of publication of application: 06.08.1999

(51)Int.Cl.

G06F 12/00

(21)Application number: 10-015947

(71)Applicant:

NEC SOFTWARE CHUBU LTD

(22)Date of filing:

28.01.1998

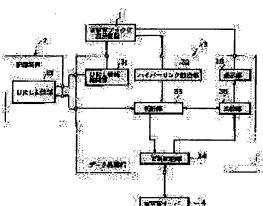
(72)Inventor: **OWAKI KEIKO**

(54) TCP/IP COMMUNICATION HOME PAGE READING METHOD, DEVICE THEREFOR AND INFORMATION RECORDING MEDILIM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To suppress the increase of loads in a TCP/IP communication network by reducing unnecessary communications and shortening the time for reading operation.

SOLUTION: A URL information storage part 31 stores data of an URL displayed on WWW browser screen 1 and of a date of the last update in an URL storage part 21. A hyperlink extraction part 32 extracts the URL of a hyperlink of the WWW browser screen 1, judges whether or not this URL is in the URL storage part 21 which a judgement part 33 stores in the URL information storage part 31 and an update confirmation part 34 receives the URL judged that the access is performed previously. ON the basis of this URL, a WWW server 4 has an inquiry of the present date of update. A comparison part 35 compares the present date of update inputted here with the last date of update of the URL concerned from the URL storage part 21 and changes a screen display with the hyperlink on the WWW browser screen 1 when the present date of update is newer.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

28.01.1998

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

02.11.1999

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of

rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japanese Patent Office

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出顧公開番号

特開平11-212852

(43)公開日 平成11年(1999)8月6日

(51) Int.CL⁶

G06F 12/00

鎖別起号

PΙ

546

G06F 12/00

546M

審査開求 有 一 額求項の数12 OL (全 12 頁)

(21)出職番号

(22)出顧日

特顧平10-15947

平成10年(1998) 1月28日

(71)出顧人 000213301

中部日本電気ソフトウェア株式会社 髪知県日連市米野木町南山500番地20

(72) 竞明者 大脇 忠子

爱知県日進市米野木町南山500-20 中部

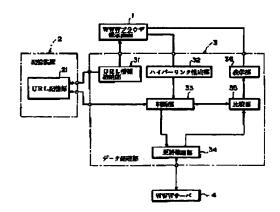
日本電気ソフトウエア株式会社内

(74)代理人 弁理士 渡辺 喜平

(64) 【発明の名称】 TCP/1P通信ホームページ設出方法及びその装置並びに情報記録媒体

(57)【要約】

【課題】 不要な通信を少なくして閲覧操作の時間を短 くし、TCP/IP通信網での負荷の増大化を抑える。 【解決手段】 URL情報格納部31はがWWWブラウ ザ画面 1 に表示された UR Lと最終の更新日時とのデー タをURL記憶部21に格納する。 ハイパーリンク抽出 部32がWWWブラウザ画面1のハイバーリンクのUR Lを抽出し、このURLを判断部33がURL情報格納 部31に格納したURL記憶部21中にあるか否かを判 断し、以前にアクセスした記録があると判断されたUR Lを更新確認部34が受け取る。このURLに基づいて WWWサーバ4に対し、現在の更新日時の問い合わせを 行う。比較部35が、ことに入力された現在の更新日時 とURL記憶部21からの該当URLの最終の更新日時 との比較を行い、現在の更新日時が新しい場合は、前回 WWWブラウザ画面 1上のハイパーリンクに対して画面 表示の変更を行う。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 WWWブラウザで表示されたURLと、 このURLが最後に更新された最終の更新日時とを記憶

ボームページに格納されているハイバーリンクのURL を抽出し、

この抽出したURLを前記で記憶しているURL中から

との検索したURLに基づいてWWWサーバに問い合わ せた現在の更新日時と前記の判断で取得した最終の更新 10 日時とを比較し、

この比較で現在の更新日時が新しい場合のみ更新が行わ れたと判断してWWWブラウザ上のハイパーリンクの画 面表示を変更することを特徴とするTCP/IP通信ホ ームページ読出方法。

【韻求項2】 WWWブラウザで表示されたURL及び このURLが最後に更新された最終の更新日時とを記憶

ホームページに铬納されているハイバーリンクのURL を抽出し、

この抽出したURLを記憶しているURL中から検索

この検索したURLに基づいてWWWサーバに問い合わ せた現在の更新日時と前記の判断で取得した最終の更新 日時とを比較し、

この比較で現在の更新日時が新しい場合のみ更新が行わ れたと判断してWWWブラウザ上のハイパーリンクの画 面表示を容更し

この変更で更新が行われたハイパーリンクのUR Lの内 容を先頭から決められた容量分だけ先読みし、

この先読みしたハイバーリンクのURLをWWVブラウ ザ画面上に表示することを特徴とするTCP/IP通信 ホームページ読出方法。

【韻求項3】 前記最終の更新日時とを記憶した後に、 この記憶で既に同一のUR Lが格納されている場合は最 終の更新日時のみを更新すると共に、

UR Lの抽出後に、

この抽出したURLを、以前にアクセスしたか否かを判 断するために記憶しているURLデータ中から検索し、 この検索で一致するURLが存在した場合は以前にアク セスしたURLと判断し、

この判断したURLに基づいてWWWサーバに現在の更 新日時の聞い合わせを行うことを特徴とする請求項1又 は2記載のTCP/IP通信ホームページ設出方法。

【請求項4】 WWWブラウザによるWWWブラウザ画 面を表示する表示手段と

少なくともURL情報を記憶する記憶手段と、

WWWブラウザで表示されたURL及びこのURLが最 後に更新された最終の更新日時とを記憶し、かつ、ハイ

RLを記憶しているURL中から検索し、かつ、この検 条したUR Lに基づいてWWWサーバに関い合わせた現 在の更新日時と前記の判断で取得した最終の更新日時と を比較し、この比較で現在の更新日時が新しい場合のみ 更新が行われたと判断してWWWブラウザ上のハイバー リンクの画面表示を変更する処理を行うデータ処理手段 Ł.

TCP/IP通信網上で上記データ処理装置に対するT CP/IP運信サービスを提供するためのWWWサーバ Ł

を有することを特徴とするTCP/IP通信ホームペー ジ読出装置。

【鯖求項5】 前記データ処理手段として、

WWWブラウザ画面に表示されたURしと最終の更新日 時とを格納するURL情報格納部と、

前記WWWブラウザ画面に表示されたハイパーリンクを 抽出するハイパーリンク抽出部と、

入力されたURLに対する前記URL情報格納部での有 無を判断する判断部と、

入力されたUR Lに基づいて現在の更新日時データを送 出する更新確認部と、

現在の更新日時と最終の更新日時とを比較する比較部

ハイパーリンク先のデータ更新を前記WWWブラウザ画 面で表示するための表示部と、

を備えることを特徴とする論求項4記載のTCP/IP 通信ホームページ読出装置。

【請求項6】 WWWブラウザによるWWWブラウザ画 面を表示する表示手段と、

少なくともURL情報を記憶する記憶手段と、

WWWブラウザで表示されたURL及びこのURLが最 後に更新された最終の更新日時とを記憶し、かつ、ハイ パーリンクのURLを抽出すると共に、この抽出したU Rしを記憶しているURL中から検索し、かつ、との検 素したURLに基づいてWWWサーバに聞い合わせた現 在の更新日時と前記の判断で取得した最終の更新日時と を比較し、更に、この比較で更新日時が新しい場合のみ 更新が行われたと判断してWWWブラウザ上のハイバー リンクの画面表示を変更し、かつ、この変更で更新され たハイパーリンクのURLの内容を先頭から決められた 容量分だけ先読みしてWWWブラウザ画面上に表示する

処理を行うデータ処理手段と、 TCP/IP通信網上で上記データ処理装置に対するT CP/IP通信サービスを提供するためのWWWサーバ

を備えることを特徴とするTCP/IP通信ホームペー ジ読出装置。

【 請求項7 】 前記記憶手段に、

過去にWWWブラウザで表示したURL及びこのURL パーリンクのURLを抽出すると共に、この抽出したU 50 に対応する最終の更新日時を記憶するURL記憶部を備

40

えることを特徴とする請求項4 又は6 記載のTCP/IP通信ホームページ競出装置。

【請求項8】 前記ハイパーリンクが更新された際の▼ ▼▼ブラウザ上のハイパーリンクの画面表示の変更として

URLの園面表示色を変更し、又は、点滅させることを特徴とする請求項4又は6記載のTCP/IP通信ホームページ設出装置。

【請求項9】 TCP/IP通信網がイントラネット、エキストラネット、インターネット又はUNIXワークステーションであることを特徴とする請求項4、5、6、7又は8記載のTCP/IP通信ホームページ統出 装置。

【論求項10】 WWWブラウザで表示されたURL及びとのURLが最後に更新された最終の更新日時とを記憶し.

ホームページに格納されているハイバーリンクのURL を抽出し、

この抽出したURLを前記の記憶しているURL中から 検索し、

この検索したURLに基づいてWWWサーバに問い合わせた現在の更新日時と前記の判断で取得した最終の更新日時と比較し、

この比較で現在の更新日時が新しい場合のみ更新が行われたと判断し.

この判断に基づいてWWWブラウザ上のハイパーリンクの画面表示を変更する処理を実行する制御プログラムを記録したことを特徴とする情報記録媒体。

【 闘求項 1 1 】 WWWブラウザで表示されたURL及びこのURLが最後に更新された最終の更新日時とを記 30 憶し.

ホームページに铬納されているハイパーリンクのURL を抽出し、

この抽出したURLを記憶しているURL中から検索

この検索したURLに基づいてWWWサーバに問い合わせた現在の更新日時と前記の判断で取得した最終の更新日時とを比較し

現在の更新日時が新しい場合のみ更新が行われたと判断 してWWWブラウザ上のハイパーリンクの画面表示を変 40 更し

この変更で更新が行われたハイパーリンクのUR Lの内容を先頭から決められた容量分だけ先読みし、

この先読みしたURLをWWWブラウザ画面上に表示する処理を実行する制御プログラムを記録したことを特徴とする情報記録媒体。

【請求項 I 2 】 前記最終の更新日時とを記憶した後に。

この記憶で既に同一のURLが格納されている場合は最終の更新日時のみを更新すると共に、

UR Lの抽出後に、

この抽出したURLを以前にアクセスしたか否かを判断 するために記憶しているURLデータの中から該当する URLを検索し、

この検索で一致するURLが存在した場合は以前にアクセスしたことのあるURLと判断し、

この判断したURLに基づいてWWWサーバに現在の更新日時の間い合わせを行う処理を追加して実行する制御プログラムを記録したことを特徴とする請求項10又は11記載の情報記録媒体。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の肩する技術分野】本発明は、イントラネット、エキストラネット、インターネット及びUNIXワークステーション等におけるTCP/IP(Transmission Control Protocol/Internet Protocol) 通信でのホームページ情報を読み出して表示するためのTCP/IP連信ホームページ読出方法及びその装置並びに情報記録媒体に関する。

20 [0002]

【従来の技術】従来、TCP/IP通信では、画面表示におけるハイパーテキスト(HTML言語)のホームページ群にリンクされているハイパーリンク先の内容の更新有無を確認することがある。この場合、WWWブラウザのソフトウェア処理を通じてホームページにリンクされているハイパーリンクをクリック(閲覧操作)し、WWサーバから内容を取得してWWW(World Wide Web)ブラウザ画面に表示している。

【0003】この場合、WWWブラウザの処理では、ハイバーリンク先の内容の更新の有無を事前に判断していない。したがって、内容が更新されていなくてもクリック操作を行うことになる。また、更新有無にかかわらず操作者からの要求に応じてクリックされたハイバーリンクの内容の取得要求がWWWサーバへ行われる。すなわら、ハイバーリンクをクリックしてWWWサーバとの通信を行い、その内容を取得する。この場合、WWWブラウザに内容が表示されるまでの時間が多大になり、使用者での待ち時間が発生する。更に、ハイバーリンク先の内容の更新有無についの事的判断が考慮されていないため、更新の有無を使用者がWWWブラウザ画面を目視して判断している。

【0004】このようなWWWブラウザから読み出しを行う従来技術として特開平9-190372号の「情報管理装置及び方法」が知られている。この従来例では、先読み出しを行うファイルを手動登録し、また。先読み出しは、予め指定したタイミングで行っている。更に、ディスプレイ上のウインドウに監視対称とするファイルのホームページを縮小し、かつ、構方向で圧縮して固面表示している。これによって、ファイルの提供者に負担を強いることなく迅速かつ確実に注目するファイルの更

新が確認される。

[00051

١

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記従 来例のうち前者のものには、次の(1)(2)(3)の 不能合がある。

(1) ハイパーリンク先の内容の更新有無について奉前 に判断していないため、内容が更新されていなくてもク リック操作を行わなければ、更新有無の判断が出来な Ļ,

信を行って内容を取得する。このためWWWブラウザに 内容が表示されるまでの時間が多大になり、使用者での 待ち時間が発生する。

(3) ハイパーリンク先の内容の更新有無について享前 に判断していないため、更新有無を使用者がWWVブラ ウザ画面を目視して判断しなければならない。

【0006】とのWWWブラウザに内容が表示されるま での待ち時間を改善する対策として、表示されているホ ームページのハイバーリンク先の内容を全て先読みする 処理が知られている。この先読み処理では、上記の

(1) (3)の不都台に加えて、操作者のニーズとは無 関係に表示されているハイバーリンク先の内容を全て取 得してしまうため、ネットワークでの負荷が増大化す

【りりり7】このように、前者の従来例には、非更新の ハイパーリンクに対しても閲覧操作を行う必要があり、 操作回数が増加すると共に、不要な通信が多発して、そ の閲覧操作の時間が多大となり、かつ、TCP/IP通 信仰での負荷の増大する欠点がある。

【0008】また、特開平9-190372号の後者の 30 従来例では、先読み出しファイルを手動で登録する必要 があり、また、先読み出しが、予め指定したタイミング に限定されて、TCP/IP通信網に接続しているホー ムページ情報のみしか画面表示できない。更に、ディス プレイ上のウインドウに監視対象とするファイルのホー ムページを縮小し、かつ、横方向で圧縮して画面表示し ているため、表示画面に対する使用者での追和感が生じ てしまう。

【0009】本発明は、とのような従来の技術における 課題を解決するものであり、非更新のハイパーリンクに 対する毎回の閲覧操作を行う必要がなくなり、操作回数 が低減すると共に、不要な通信が減少して、その閲覧操 作の時間が短くなり、かつ、TCP/IP通信網での負 荷の増大を抑えることが出来るTCP/IP通信ホーム ページ設出方法及びその装置並びに情報記録媒体の提供 を目的とする。

[0010]

【課題を解決するための手段】上記課題を達成するため に、本発明のTCP/IP通信ホームページ読出方法で は、WWWブラウザで表示されたURLと、このURL

が最後に更新された最終の更新日時とを記憶し、ホーム ページに格納されているハイパーリンクのURLを抽出 し、との抽出したURLを記憶しているURL中から検 楽し、この検索したURLに基づいてWWWサーバに閉 い合わせた現在の更新日時と前記の判断で取得した最終 の更新日時とを比較し、この比較で現在の更新日時が新 しい場合のみ更新が行われたと判断してWWWブラウザ 上のハイパーリンクの画面表示を変更する。また、この 変更で更新が行われたハイバーリンクのURLの内容を (2) ハイパーリンクをクリックしてWWWサーバと通 10 先頭から決められた容量分だけ先読みし、この先読みし たハイパーリンクのURLをWWWブラウザ画面上に表 示する。

> 【0011】更に、前記最終の更新日時とを記憶した後 に、この記憶で既に同一のURLが铬納されている場合 は最終の更新日時のみを更新すると共に、URLの抽出 後に、この抽出したURLを、以前にアクセスしたか否 かを判断するために記憶しているURLデータ中から検 素し、この検索で一致するURLが存在した場合は以前 にアクセスしたURLと判断し、この判断したURLに 20 基づいてWWWサーバに現在の更新日時の問い合わせを 行っている。

【0012】また、本発明のTCP/IP通信ホームペ ージ読出装置では、WWWブラウザによるWWWブラウ ザ画面を表示する表示手段と、少なくともURL情報を 記憶する記憶手段と、WWWブラウザで表示されたUR L及びこのUR Lが最後に更新された最終の更新日時と を記憶し、かつ、ハイパーリンクのURLを抽出すると 共に、この抽出したURLを記憶しているURL中から 検索し、かつ、この検索したURLに基づいてWWWサ 一バに問い合わせた現在の更新日時と前記の判断で取得 した最終の更新日時とを比較し、この比較で現在の更新 日時が新しい場合のみ更新が行われたと判断してWWW ブラウザ上のハイパーリンクの画面表示を変更する処理 を行うデータ処理手段と、TCP/IP通信網上で上記 データ処理装置に対するTCP/IP通信サービスを提 供するためのWWWサーバとを備える構成としてある。 【0013】また、前記データ処理手段として、WWW プラウザ画面に表示されたURLと最終の更新日時とを 格納するURL情報格納部と、WWWブラウザ画面に表 示されたハイパーリンクを抽出するハイパーリンク抽出 部と、入力されたURLに対するURし情報格納部での 有無を判断する判断部と、入力されたURLに基づいて 現在の更新日時データを送出する更新確認部と、現在の 更新日時と最終の更新日時とを比較する比較部と、ハイ パーリンク先のデータ更新をWWWブラウザ画面で表示

【0014】また、WWWブラウザによるWWWブラウ ザ園面を表示する表示手段と、少なくともURL情報を 記憶する記憶手段と、WWWブラウザで表示されたUR L及びこのUR Lが最後に更新された最終の更新日時と

するための表示部とを備える構成としてある。

http://www.ipdl.jpo.go.jp/tjcontentdb.ipdl?N0000=20&N0400=image/gif&N0401=/NSAPI 01/02/07

を記憶し、かつ、ハイバーリンクのURLを抽出すると 共に、この抽出したURLを記憶しているURL中から 検索し、かつ、この検索したURLに基づいてWWWサーバに関い合わせた現在の更新日時との判断で取得した 最終の更新日時とを比較し、更に、この比較で更新日時 が新しい場合のみ更新が行われたと判断してWWWブラウザ上のハイバーリンクの画面表示を変更し、かつ、この変更で更新されたハイバーリンクのURLの内容を先 頭から決められた容量分だけ先読みしてWWWブラウザ 画面上に表示する処理を行うデータ処理手段と、TCP 10 / I P通信網上で上記データ処理装置に対するTCP/ I P通信サービスを提供するためのWWWサーバとを値 える構成としてある。

【0015】更に、前記記憶手段に、過去にWWWブラウザで表示したURL及びとのURLに対応する最終の更新日時を記憶するURL記憶部を備える構成としてある。

【0016】また、本発明のTCP/IP通信ホームページ競出装置では、前記ハイパーリンクが更新された際のWWWブラウザ上のハイパーリンクの画面表示の変更 20 として、URLの画面表示色を変更し、又は、点域させている。更に、この装置におけるTCP/IP通信網をイントラネット、エキストラネット、インターネット又はUNIXワークステーションとしている。

【0017】更に、本発明の情報記録媒体では、WWW ブラウザで表示された UR L及びこの UR Lが最後に更 新された最終の更新日時とを記憶し、ホームページに格 納されているハイパーリンクのURLを抽出し、との抽 出したURLを前記で記憶しているURL中から検索 し、この検索したURLに基づいてWWサーバに聞い 30 合わせた現在の更新日時と前記の判断で取得した最終の 更新日時とを比較し、この比較で現在の更新日時が新し い場合のみ更新が行われたと判断し、との判断に基づい てWWWブラウザ上のハイバーリンクの画面表示を変更 する処理を実行する制御プログラムを記録しており、更 に、ハイパーリンクの画面表示の変更で更新が行われた ハイバーリンクのUR Lの内容を先頭から決められた容 量分だけ先読みし、この先読みしたURLをWW♡ブラ ウザ画面上に表示する処理を実行する制御プログラムを 記録している。

【0018】また、前記最終の更新日時とを記憶した後に、この記憶で既に同一のURLが格納されている場合は最終の更新日時のみを更新すると共に、URLの抽出後に、この抽出したURLを以前にアクセスしたか否かを判断するために記憶しているURLデータの中から該当するURLを検索し、この検索で一段するURLが存在した場合は以前にアクセスしたことのあるURLと判断し、この判断したURLに基づいてWWWサーバに現在の更新日時の問い合わせを行う処理を追加して実行する制御プログラムを記録している。

【0019】このような常成の発明のTCP/IP通信ホームページ読出方法及びその装置では抽出したハイパーリンクのURLを、記憶しているURL中から検索し、かつ、この検索したURLに基づいてWWサーバに問い合わせた現在の更新日時と、記憶している最終の更新日時とを比較し、この比較で現在の更新日時が新しい場合に更新が行われたと判断してWWWブラウザ上のハイパーリンクの画面表示を変更する。更に、この更新が行われたハイバーリンクのURLの内容を先頭から決められた容量分だけ、先読みしてWWWブラウザ画面上に表示する。

【0020】この結果、非更新のハイバーリンクに対する毎回の閲覧操作を行う必要がなくなり、操作回数が低減して、不要な通信が減少する。これによって閲覧操作の時間が短くなり、かつ、TCP/IP通信網での負荷の増大化を抑えることが出来るようになる。

【0021】したがって、WWWブラウザ上に表示されたデータからハイパーリンクされている情報を自動で抽出し、その先読み出しを行うための操作が不要になり、 従来例のように面倒な先読み出しのファイルを手動登録

使来例のように面倒な先読み田しのファイルを手動登録する必要がなくなる。また、従来例のように先読み出しが、予め指定したタイミングでのみTCP/IP通信網に接続しているホームページ情報が画面表示されるのに対して、本発明では表示しているホームページ情報に対して即時的に更新の有無を表示できるようになり、次のハイパーリンク先の情報を取得するか否かの判断が容易になる。更に、本発明では、従来例のようにディスプレイ上のウインドウに監視対象とするファイルのホームページを縮小し、かつ、特方向で圧縮して画面表示せず

に、同一画面上で変更を行っているため、表示画面に対 する違和感が生じなくなる。

【0022】また、本発明の情報記録媒体では、上記のTCP/IP通信ホームページ該出方法を実行する制御プログラムが汎用小型コンピュータでのフロッピーディスク (FD) や交換可能なEEPROMなどに搭納されている。このパッケージソフトウェア化を行うことによって、本発明のTCP/IP通信ホームページの読み出し処理を汎用パーソナルコンピュータなどに容易に適用できるようになる。

40 [0023]

【発明の実施の形態】次に、本発明のTCP/IP通信ホームページ読出方法及びその装置並びに情報記録媒体の実施の形態を図面を参照して詳細に説明する。図1は本発明の第1実施形態における構成を示すプロック図である。この図1に示す第1実施形態は、汎用小型コンピュータ(パーソナルコンピュータ)を用いたモニター装置などのブラウン管(CRT)又は液晶ディスプレイ(LCD)に映し出されたWWWブラウザ画面1と、情報を記憶する記憶装置2と、TCP/IP通信の制御プ50 ログラムを実行してデータ処理を行うデータ処理装置3

10

とを有している。また、この第1実施形態にはTCP/ IP通信網上でデータ処理装置3に対するTCP/IP 通信サービスを提供するためのWWWサーバ4を備えて いる。

【0024】配憶装置2は、過去にWWWブラウザで表示したURL及びこのURLに対応する最終の更新日時を記憶するURL記憶部21を備えている。

【0025】データ処理装置3は、WWWブラウザ画面 1に表示されたURLと最終の更新日時のデータを格納 するURL情報格納部31と、WWWブラウザ画面1に 10表示されたハイパーリンクを抽出するハイパーリンク抽出部32と、入力されたURLに対するURL情報格納部31での有無を判断する判断部33と、通知されたURLに基づいて現在の更新日時のデータを送出する更新確認部34と、現在の更新日時のデータと最終の更新日時とを比較する比較部35と、ハイパーリンク先のデータ更新を画面表示する表示部36とを備えている。

【0026】次に、この第1実施形態の動作について説明する。まず、各部の個別動作について説明する。WWWブラウザ画面1では、モニター装置などのCRT又は 20 LCDにWWWブラウザ画面が映し出され、記憶装置2ではURLを記憶する。また、データ処理装置3がTCP/IP通信の割御プログラムを実行してデータ処理を行い、WWWサーバ4がインターネット上などでデータ処理装置3に対するTCP/IP通信サービスを提供する。

【0027】データ処理装置3におけるURL情報格納部31は、WWWブラウザ画面1に表示されたURLと最終的に更新した日時とのデータをURL記憶部21に格納する。また、ハイパーリンク抽出部32は、WWWブラウザ画面1に表示されたホームページに格納している画面表示におけるハイパーテキスト(HTML言語)のホームページ群にリンクしているハイパーリンクを抽出して判断部33へ送出する。この判断部33は、入力されたURLがURL記憶部21に格納されているか否かの有無を検索し、この検索で一致するURLがある場合は、以前にアクセスが行われたデータ(URL)であると判断して更新確認部34へ通知する。

【0028】また、データ処理装置3における更新確認部34は、通知されたURLに基づいてWWWサーバ4へ現在の更新日時を聞い合わせ、この現在の更新日時のデータを比較部35へ送出する。この比較部35では、更新確認部34が取得した現在の更新日時と判断部33が取得した最終の更新日時とを比較して更新の有無を判断する。この判断で更新があった場合は、表示部36へ表示変更の要求通知を行う。表示部36は、WWWブラウザ回面1でハイバーリンクの表示の変更などを行って、ハイバーリンク先のデータ更新を動回報部の全体動作について説明する。

おけるURL情報格納部31は、WWWブラウザ画面1に表示されたURLと最終の更新日時とをURL記憶部21に格納する。ハイパーリンク抽出部32は、WWWブラウザ画面1に表示されたホームページに含まれるハイパーリンクのURLを抽出する。判断部33は、ハイパーリンク抽出部32によって与えられたハイパーリンクのURLをURL情報格納部31が格納したURL記憶部21の情報の中に存在するか否かを判断する。

【0030】との判断でデータが存在し、このURL以前にアクセスしたことのあるURLである場合。更新確認部34は、判断部33において以前にアクセスした記録があると判断されたURLのみを受け取り、このURLに基づいてWWサーバ4に対し、現在の更新日時の間い合わせを行う。比較部35にて更新確認部34からの現在の更新日時と判断部33がURL記憶部21から抽出した該当URLの最終の更新日時との比較を行い、この比較で現在の更新日時が新しい場合、すなわち、前回のWWWブラウザ画面1のハイバーリンクに対して画面表示の変更を行う。

「0031] これによってWWWブラウザ画面1での表示が確認されて、そのハイパーリンクの更新有無を判断できるようになる。この結果、非更新のハイパーリンクに対する毎回の関策操作を行う必要がなくなり、操作回数が少なくなる。したがって、不要な通信が減少して、その関策操作の時間が短くなり、かつ、TCP/IP通信網での負荷の増大化を抑えることが出来るようになる。

【0032】したがって、例えば、先読み出しのファイルを手動登録する必要がなくなる。また、例えば、先読み出しが予め指定したタイミングに限定されてしまい、そのTCP/IP通信網に接続しているホームページ情報に対する画面表示の不能がなくなる。すなわち、表示しているホームページ情報に対して即時的に更新の有無を表示して、次のハイパーリンク先の情報を取得するか否かの判断が容易になる。更に、例えば、ディスプレイ上のウインドウに監視対象とするファイルのホームページを幅小し、かつ、横方向で圧縮して画面表示していない。すなわち、同一画面上で変更を行っているため、表示画面に対する達和認が使用者で生じなくなる。

【0033】との第1実施形態の動作を詳細に説明する。図2は第1実施形態の動作の処理手順を示すフローチャートである。図1及び図2において、データ処理装置3におけるURL情報格納部31は、WWWブラウザ 画面1に表示されたURLと、そのURLが最後に更新された最終の更新日時とをURL記憶部21に路納する。この格納ではURL記憶部21に既に同一のURLが格納されている場合に最終の更新日時のみを更新する(図2中のステップS1)。

【0029】次に、この第1実施形態の機略の全体動作 【0034】また、ハイパーリンク抽出部32は $oldsymbol{W}oldsymbol{W}oldsymbol{W}oldsymbol{W}$ について説明する。図1において、データ処理装置3に 50 ブラウザ画面lに表示されたホームページに格納されて

いるハイパーリンクのUR Lを抽出して判断部33へ送 出する(ステップS2)、判断部33では、入力された URしが以前にアクセスしたか否かを判断するためにU R L記憶部2 1 に格納されているUR Lデータの中から 該当するURしを検索する(ステップS3)。との検索 の結果、一致するURLが存在した場合は、以前にアク セスしたことのあるURLであると判断して、このUR Lを更新確認部34へ送出する(ステップS4)。

【0035】更新確認部34は、入力されたURLに基 づいてWWWサーバ4に対し、現在の更新日時の問い台 10. わせを行い、この聞い合わせの結果を比較部35へ送出 する(ステップS5)。比較部35では、更新確認部3 4からの現在の更新日時と判断部33で取得した最終の 更新日時とのデータを比較して、現在の更新日時が新し い場合のみ更新が行われたと判断する(ステップS 6)。この更新が行われたと判断した場合のみ表示部3 6を通してWWWブラウザⅠのハイバーリンクの画面表 示を変更する(ステップS7)。

【0036】次に、この第1実施形態の動作を具体例を 用いて説明する。図3はWWWブラウザ画面1の表示状 騰を示す図であり、図4はWWWブラウザでのアクセス の処理状態を説明するための図である。図3に示すWW Wブラウザ画面 1 には、ハイパーリンク「www . aaa.c o.pp /bbb | [www.aaaco.tp/ccc] [www.aaa.co.tp/d dd 」を含む「www.aaa.co.pp」が画面表示されている ものとする。更に、図4に示すように、例えば、URL 記憶部21には以前にアクセスを行ったURLに対応す る最終の更新日時のデータが格納されているものとす る.

【0037】まず、URL情報格納部31が、現在ブラ ウザに表示されているURL「www.aaa.co.pp 」と最終 の更新日時とをURL記憶部21に格納する。URL記 憶部21には、既に「www.naa.co.jp 」が存在するた め、最終の更新日時のみを格納する。ここで「www.ana. co.fp 」がUR L記憶部21に格納されていない場合 は、新たに「www.aaa.co.tp 」と最終の更新日時を格納 する(ステップSA)。

【0038】次に、ハイパーリンク抽出部32が、WW ♥ブラウザ画面 1 に表示されているホームページの内容 から、ハイパーリンクのURLである「www.aaa.co.jp/ bbb] [www.ana.co.ip/ccc] [www.ana.co.ip/ddd] を抽出する(ステップSB)。判断部33は抽出された URLがURL記憶部21に格納されているURLか否 かの有無を判断するための検索を行う(ステップS C)、URL記憶部21には「www.aaa.co.jp/bbb」 「www.aaa.co.ip/ccc 」「www.aaa.co.ip/ddd 」の全て が格納されている。したがって、更新確認部34は、三 つ全ての現在の更新日時をWWWサーバ4へ問い合わせ る(ステップSD,SE)。

co.ip/bbb] [www.aaa.co.ip/ccc] [www.aaa.co.ip/d ab 」をWWWサーバ4に聞い合わせて取得した現在の 更新日時が「1977年10月10日」「1977年1 月1日」「1977年1月1日」であり、また、URL 記憶部21に格納されている最終の更新日時が「197 7年1月1日」「1977年1月1日」「1977年1 月1日」であることが判明する。比較部35はこれらを 比較して「www.aaa.co.ip/bbb 」のみが更新されている と判断して、この内容を表示部36へ送出する(ステッ プSF)。表示部36では入力された「www.aaa.co.jp/ bbb 」の表示をWWWブラウザ画面 L でハイパーリンク の固面表示色を変更したり、点滅させる等の変更を行 う。すなわち、ハイパーリンクが更新されていることを 画面表示する(ステップSG)。

12

【0040】とのように、との第1実施形態では、WW ♥ブラウザに表示されるハイパーリンクのURLが、前 回閲覧したときから、その内容が更新されたか否かがW WWブラウザにおけるハイバーリンクの画面表示を確認 するのみで判明する。また、以前にアクセスした記録が あるURLに対して、予め現在の更新日時の情報のみを 取得し、前回閲覧時からの更新有無を調べて、との結果 を画面表示している。したがって、非更新のハイパーリ ンクに対する毎回の閲覧操作を行う必要がなくなり、操 作回数が低減すると共に、不要な通信が減少する。この 結果、閲覧操作の時間が短くなり、TCP/IP通信網 での負荷の増大を抑えることが出来るようになる。

【0041】次に、第2実施形態について説明する。図 5は第2実施形態の構成を示すプロック図である。この 第2実施形態は、汎用小型コンピュータ (パーソナルコ ンピュータ)を用いたものであり、モニター装置などの ブラウン管(CRT)又は波晶ディスプレイ(LCD) に映し出されたWWWブラウザ画面 1 と、情報を記憶す る記憶装置2と、TCP/IP通信の制御プログラムを 実行してデータ処理を行うデータ処理装置5とを有して いる。更に、TCP/IP通信網上でデータ処理装置3 に対するTCP/IP通信サービスを提供するための▼ ₩₩サーバ4を有している。

【0042】記憶装置2には第1実施形態と同様にUR L記憶部21が設けられ、また、データ処理装置5は、 図1に示す第1実施形態のデータ処理装置3と同一のU R L情報格納部31、ハイパーリンク抽出部32、判断 部33、更新確認部34、比較部35及び表示部36が 設けられている。更に、この構成に加えて、比較部3.5 で内容が更新されていると判断したURLの内容の観要 取得を行う御要取得部37と、この概要取得部37が取 得した内容を▼▼▼ブラウザ画面1上にボップアップな どによって画面表示を行うための概要表示部38とが設 けられている.

【0043】次に、第2実施形態の動作について説明す 【0039】図4の例では、三つのURLの「www.ana、 50 る。との第2実施形態でのWWWブラウザ園面1、記憶 13

装置2、データ処理装置5及びWWWサーバ4の基本的 な動作は第1実施形態と同様である。また、データ処理 装置5における第1実施形態のデータ処理装置3と同様 の構成におけるURL情報格納部31.ハイパーリンク 抽出部32、判断部33、更新確認部34、比較部35 及び表示部36も基本的に同様に動作する。

【0044】第2実施形態に対応するデータ処理装置5 中の概要取得部37は、比較部35によって内容が更新 されていると判断されたURLの内容の先頭から予め定 められた容量分だけ、その内容の概要取得を行うために 10 WWWサーバ4へ要求を行う。概要表示部38は、概要 取得部37が取得した内容を、WWWブラウザ画面1上 にハイパーリンクの位置にマウスカーソルが位置づけら れた際にポップアップ表示などを行う。

【0045】次に、この第2実施形態の動作を画面を参 照して説明する。図6は第2実施形態の動作の処理手順 を示すフローチャートである。この図6中のステップS 11~S17で示される処理手順、すなわち、URL情 報格納部31、ハイパーリンク抽出部32、判断部3

(図2中のステップS1~S7に対応する)は図1に示 す第1実施形態と同様である。

【0046】図1に示す第1実施形態では、WWWブラ ウザ画面 1 上で更新の有無を判断できるが、その更新内 容については、ハイパーリンクをクリックして実際に♥ WWサーバ4ヘアクセスして内容を取得しないと確認で きない。この第2実施形態では、図6のステップS11 ~\$17の処理に続いて更新が行われているハイパーリ ンクのURLの内容を、先頭から決められた容量分だけ 先駐みして(ステップS18)、WWWブラウザ画面1 30 に表示する (ステップ\$19)。

【0047】次に、この第2実施形態の動作を具体例を 用いて説明する、図7は第2実施形態でのWWWブラウ ザのアクセスの処理状態を説明するための図であり、図 8は第2実施形態でのWWWブラウザ画面の表示状態を 示す図である。図7において、図4に示す第1実施形態 でのWWWブラウザのアクセスの処理(ステップSA~ SG) と同様に「www.aaa.co.jp/bbb 」のみ前回アクセ ス後に更新があったと判断されて、WWWブラウザ画面 1のハイパーリンクの表示を変更する。そして、との第 2実加形態では、「www.aaa.co.jp/bbb 」の内容をWW Wサーバ4へ要求して取得する(ステップSH)。更 に、図8に示すようにWWWブラウザ画面1の「bbb」 にマウスカーソルが設定されると、取得した内容をポッ プアップ表示する(ステップSI)。との例では「今日 は特別な更新はありません」という内容が画面表示され ている。

【0048】この第2実施形態は、更新があると判断さ れた場合、内容の一部をWWWブラウザ画面1に表示し ている。このため、内容更新が行われた内容の先頭を判 50 機を示す図である。

断することによって実際のアクセス操作を行う前に、そ のアクセスの必要がないことを判断できるようになる。 この場合、非更新のハイバーリンクに対する毎回の閲覧 操作を行う必要がなくなり、操作回数が低減すると共 に、不要な通信が減少して、その閲覧操作の時間が少な くなり、TCP/IP通信網での負荷の増大を抑えるこ とが出来るようになる。

【0049】なお、図1及び図2に示す記憶装置2、デ ータ処理装置3、5として、汎用小型コンピュータ (パ ーソナルコンピュータ)が用いられる。この汎用小型コ ンピュータでのフロッピーディスク (FD) や交換可能 なEEPROMなどに、第1及び第2実施形態のTCP /【P通信ホームページ読出方法を実行する制御プログ ラムを格納したバッケージソフトウェア化を行うことに よって、このTCP/IP通信ホームページの読出方法 を汎用パーソナルコンピュータなどに容易に適用できる ようになる。

[0050]

【発明の効果】以上の説明から明らかなように、本発明 3. 更新確認部34、比較部35及び表示部36の動作 20 のTCP/IP通信ホームページ読出方法及びその装置 によれば、抽出したハイパーリンクのURLを、記憶し ているURL中から検索し、かつ、との検索したURL に基づいてWWWサーバに問い合わせた現在の更新日時 と、記憶している最終の更新日時とを比較し、この比較 で現在の更新日時が新しい場合にWWWブラウザ上のハ イバーリンクの画面表示を変更する。更に、この更新が 行われたハイバーリンクのURLの内容を先頭から決め られた容量分だけ、先読みしてWW♡ブラウザ画面上に 表示する。

> 【0051】この結果、非更新のハイパーリンクに対す る毎回の閲覧操作を行う必要がなくなり、操作回数が低 減して、不要な通缉が減少する。したがって、閲覧操作 の時間が短くなり、かつ、TCP/IP通信網での負荷 の増大化を抑えることが出来るようになる。

> 【0052】また、本発明の情報記録媒体によれば、上 紀のTCP/IP通信ホームページ読出方法を実行する 制御プログラムが汎用小型コンピュータでのフロッピー ディスク (FD) や交換可能なEEPROMなどに格納 している。このバッケージソフトウェア化を行うととに よって、本発明のTCP/IP通信ホームページの読み 出し処理を汎用パーソナルコンピュータなどに容易に適 用できるようになる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明のTCP/IP通信ホームページ設出方 法及びその装置並びに情報記録媒体の第1実施形態にお ける構成を示すブロック図である。

【図2】第1実施形態の動作の処理手順を示すフローチ **ャートである。**

【図3】第1実施形態でのWWWブラウザ画面の表示状

(9)

特開平11-212852

16

【図4】第1実矩形態でのWWWブラウザのアクセスの処理状態を説明するための図である。

【図5】第2実崩形態における構成を示すプロック図である。

【図6】第2実加形態の動作の処理手順を示すフローチャートである。

【図7】第2実施形態でのWWWブラウザのアクセスの 処理状態を説明するための図である。

【図8】図8は第2実施形態での₩₩₩ブラウザ画面の 表示状態を示す図である。

【符号の説明】

1 WWWブラウザ画面

* 2 記憶装置

3、5 データ処理装置

4 **WWWサ**ーバ

21 URL記憶部

31 URL情報格納部

32 ハイパーリンク抽出部

33 判断部

34 更新確認部

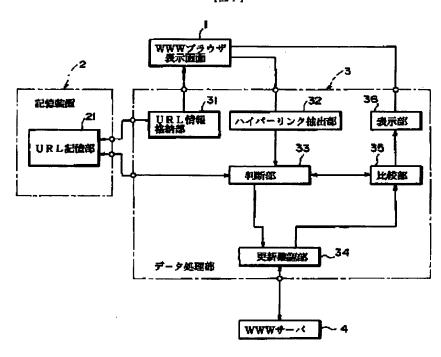
35 比較部

0 36 表示部

37 概要取得部

38 概要表示部

【図1】

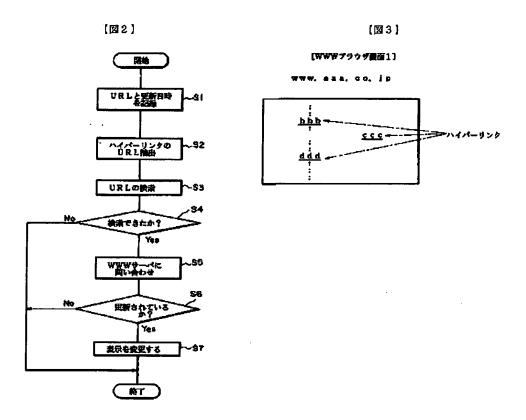


【図8】

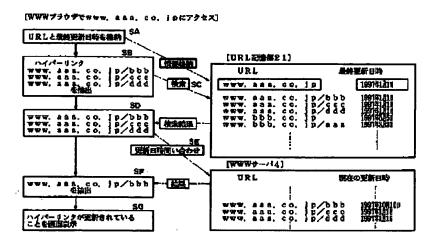
【WVFなブラウザ画歌1】

(10)

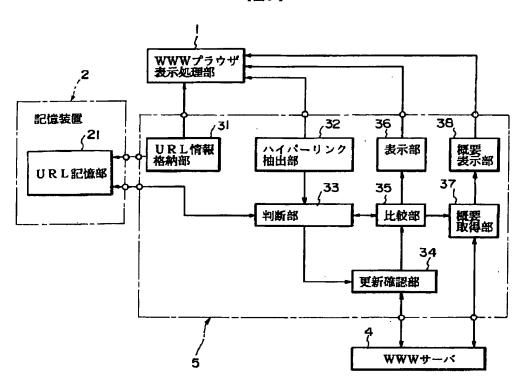
特開平11-212852



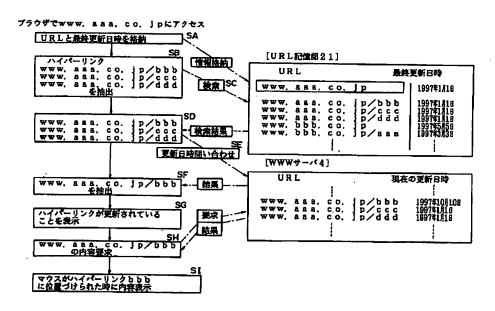
[四4]



【図5】



【図7】



【図6】

